

『SS7』データの情報をWordファイルに書き出す

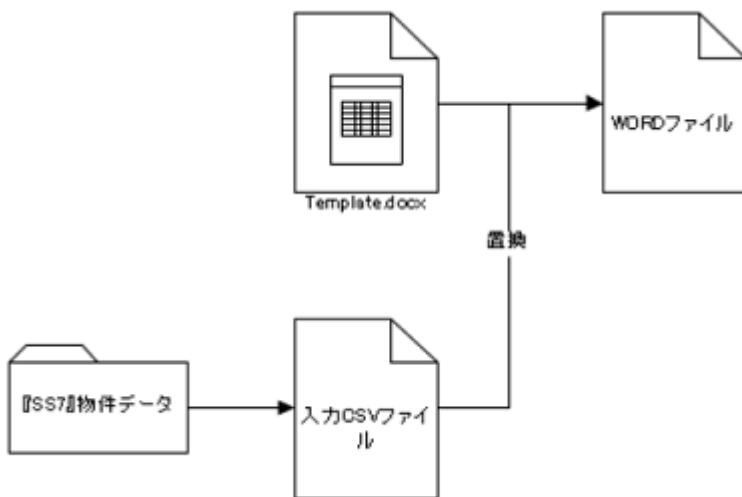
本プログラムの説明

Wordのテンプレートファイル (template.docx) を用意します。

テンプレートファイルには『SS7』の物件データを挿入する箇所にキーワード {""} が埋め込まれています。

プログラムを実行することで、キーワードを『SS7』の物件データの内容に置き換えます。

指定したファイル名で『SS7』の物件フォルダに保存します。



【5. 規模】 (参照頁) ←
【イ. 延べ面積】 {nobe_area} m² ←
【ロ. 建築面積】 m² ←
【ハ. 構造】 {kouzou} 造 一部 造 ←
【ニ. 階数】 地上 {ground_floor} 階 地下 {under_floor} 階 塔屋 {penthouse} 階 ←
【ホ. 高さ】 {height} m ←
【ヘ. 軒の高さ】 {eave_height} m ←
【ト. 基礎の底部の深さ】 m ←



【5. 規模】 (参照頁) ←
【イ. 延べ面積】 5393.4 m² ←
【ロ. 建築面積】 m² ←
【ハ. 構造】 RC造, SRC造, S造 造 一部 造 ←
【ニ. 階数】 地上 6 階 地下 0 階 塔屋 0 階 ←
【ホ. 高さ】 14501 m ←
【ヘ. 軒の高さ】 0 m ←
【ト. 基礎の底部の深さ】 m ←

- 上がWordのテンプレートファイル（template.docx）です。
- 下がキーワードを置換したWordファイルです。
- 赤枠で囲まれた文字列がキーワードです。
- 青枠で囲まれた文字列が置換された値です。

本プログラムの実行方法

任意のフォルダ内に、ソースコードと『SS7 Op.Python実行』のモジュール群をコピーします。

例) C:\example に入れる場合

Python実行用コマンドプロンプトから以下のコマンドで実行します。

```
cd /d C:\example
python main.py {PATH} {OUTPUT}
```

オプション	説明
{}	必須
PATH	物件データフォルダのフルパス名(例：C:\USRDATA\SS7DATA\Sample.ikn)
OUTPUT	置換後のWordファイル名（例：Output.docx）

注意事項

- 本プログラムは『SS7』Ver.1.1.1.19で動作確認を行いました。
- 『SS7』の物件フォルダの中にinput.csvファイルがあると、上書きされます。
- プログラムと同じ場所にtemplate.docxを用意する必要があります。
- キーワードを用意する場合、プログラムを編集する必要があります。main.pyファイルを参照してください。

『Op.Python実行』の設定手順

Ss7Pythonライブラリを使用するための設定手順です。

1. 『SS7』を起動し、[ツール – 環境設定 – Op.Python実行]画面を表示します。
2. “利用可能なPython言語のバージョン”を選択し、[デスクトップへコピー]ボタンをクリックします。
3. デスクトップにある「Python」フォルダごと、「src」フォルダにコピーします。

必要な外部ライブラリ

以下の外部ライブラリをPython実行環境にインストールしてください。

- python-docx 1.1.0

```
pip install python-docx
```

外部ライブラリのライセンスは「LICENSES/ライセンスについて.txt」を確認してください。

著作者

Copyright (C) 2024 UNION SYSTEM Inc.

ライセンス

本プログラムは MIT License に基づいています。「LICENSE」を確認してください。